

羽田 新ルート 旅客機 試験 始まる

うるさい、怖い… 住民から怒り・不安続々

地元の理解を得ないまま都心上空を低空で飛行する羽田空港の新ルートで1月末から、初めて実際に乗客を乗せた旅客機が試験飛行しました。試験飛行を

地上で体験した住民からは、「こんなに低く飛ぶとは思わなかった。大きすぎる」、「このごうおんが毎日続くななんて耐えられない」、「近すぎて怖い。ビルにぶつかりそう。ありえない」など、驚きと怒り、不安の声が続出しています。国土交通省は、3月29日からの運用開始を進めていますが、大問題です。



新宿付近で



大井町駅付近で



西葛西駅付近で

共産党・国会議員ら が現地調査



新ルート問題で、2月7日、日本共産党の笠井亮、宮本徹の両衆院議員、山添拓参議院議員が、都議団や品川区議団、住民らとJR大井町駅周辺で現地調査しました。住民の測定器では、騒音は軒並み(一般的な騒音目安でゲームセンター店内とされる)80デシベルを超えました。

「安全性が確認できない」——デルタ航空が見合わせ

報道によれば、アメリカのデルタ航空は新ルートの着陸方法(降下角度を通常3度から3・5度に引き上げた)の「安全性が社内で確認できない」として試験飛行を見合わせているとのこと。危険性は明らかです。

危険な都心超低空飛行を撤回せよ!!

実際に見ると、威圧感はずごく、しかもひっきりなしに通過します。次から次へと通過する様子に、近くにいた方も「おそろしいねえ」との声。今からでも間に合います。本格実施ノーの声をつきつけ、強行をくいとめましょう。



参議院議員(東京選挙区選出)
やまぞえ・たく

山添 拓

日本共産党

東京
民報

ご連絡・ご要望は 03-5972-1621、FAX 03-5972-1590

2020年2月号外 日本共産党東京都委員会の見解を紹介します。
発行/東京民報社(港区芝1-4-9 平和会館5階) 1965年11月12日第三種郵便物認可

羽田 新ルート 旅客機 試験 始まる

うるさい、怖い… 住民から怒り・不安続々

地元の理解を得ないまま都心上空を低空で飛行する羽田空港の新ルートで1月末から、初めて実際に乗客を乗せた旅客機が試験飛行しました。試験飛行を

地上で体験した住民からは、「こんなに低く飛ぶとは思わなかった。大きすぎる」、「このごうおんが毎日続くななんて耐えられない」、「近すぎて怖い。ビルにぶつかりそう。ありえない」など、驚きと怒り、不安の声が続出しています。国土交通省は、3月29日からの運用開始を進めていますが、大問題です。



共産党・国会議員ら が現地調査



新ルート問題で、2月7日、日本共産党の笠井亮、宮本徹の両衆院議員、山添拓参議院議員が、都議団や品川区議団、住民らとJR大井町駅周辺で現地調査しました。住民の測定器では、騒音は軒並み(一般的な騒音目安でゲームセンター店内とされる)80デシベルを超えました。

「安全性が確認できない」——デルタ航空が見合わせ
報道によれば、アメリカのデルタ航空は新ルートの着陸方法(降下角度を通常3度から3・5度に引き上げた)の「安全性が社内で確認できない」として試験飛行を見合わせているとのこと。危険性は明らかです。

危険な都心超低空飛行を撤回せよ!!



参議院議員(東京選挙区選出)

やまぞえたく

山添 拓

東京
民報

ご連絡・ご要望は 03-5972-1621、FAX 03-5972-1590
2020年2月号外 日本共産党東京都委員会の見解を紹介します。
発行/東京民報社(港区芝1-4-9 平和会館5階) 1965年11月12日第三種郵便物認可

日本共産党